

第 54 期

# 報 告 書

平成20年3月1日～平成21年2月28日



天神橋店（大阪市中央区）



株式会社 ライフコーポレーション



代表取締役会長兼CEO

清水信次

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご支援並びにご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ここに当社第54期事業年度の概況につきましてご報告申し上げます。

当事業年度におけるわが国経済は、米国発の世界的金融危機が実体経済へと波及し、世界経済の同時不況に発展する中、輸出産業を中心に製造業が多大打撃を受け、生産の調整、設備投資の抑制、雇用の圧縮、更には消費の減退へと連鎖する負の循環に陥っております。

流通業界におきましても、年度前半は、中国製冷凍餃子問題、食品偽装事件の多発等により消費者の「食の安全、安心」に対する不信感を招き、中後半にかけてはエネルギー資源、食料品価格の上昇、また、急速な景気の後退、雇用情勢の悪化により消費者の「生活防衛意識」が高まるなど業界全体の業況は大変厳しい環境となっております。



代表取締役社長兼COO

岩崎高治

こうした厳しい経営環境の下、当社は、更なる競争力の強化と生産性の向上を図るべく当事業年度を初年度とした「第三次中期3カ年計画」を策定し、その中心に「12の課題」を掲げ、これら課題につき改革、改善の取組を全社を挙げて推進いたしております。

新規店舗として、3月に今津駅前店（兵庫県）、毛馬店（大阪府）、4月に三国橋店、西九条店（ともに大阪府）、6月に調布仙川店（東京都）、7月に江北駅前店（東京都）、10月に寝屋川黒原店（大阪府）、11月に大國町店（大阪府）、本年2月に天神橋店（大阪府）の9店舗を出店いたしました。また、既存店舗については、亀戸店、鹿骨店、泉尾店、鞆店など7店舗の改装を実施する一方、3店舗を閉鎖し積極的にスクラップアンドビルドを行い、旧毛馬橋店跡には教育充実の一環として「毛馬教育センター」を開設するなど、経営資産の入替え、有効活用を実施いたしました。

商品、販売の改革については、当社の販

売データ提供に基づきお取引先様より商品提案及び販売方法の提案を頂くMD協議会の対象企業数、商品カテゴリー数等範囲を拡大し、より協同の厚みを増すとともに週間単位の販売計画を明確にした52週MDの取組と販促との連動を深め、よりその効果性を高めるなど諸取組を実施いたしました。

この結果、内食回帰という順風に後押しされたこともあり、営業収益は、4,629億68百万円（前期比5.3%増）、経常利益110億61百万円（前期比13.5%増）となりました。また、減損損失や閉鎖店舗損失など特別損失として14億58百万円を計上し、当期純利益は54億50百万円（前期比27.4%増）となり、「第三次中期3カ年計画」の初年度計画数値を上回る成果を残すことができました。

部門別売上高は、生鮮食品部門が1,328億48百万円（前期比5.9%増）、一般食品部門2,324億7百万円（前期比7.1%増）、生活関連用品部門420億22百万円（前期比2.5%増）、衣料品部門325億37百万円（前期比2.5%減）となりました。

今後の経済見通しは、世界同時不況においては各国の経済政策の協調が重要視されること、迅速性、強度性の観点から、早期の景気底入れは見込みにくく、中長期的にもエネルギー・食料資源供給の不安定、公的負担増、少子高齢化、人口減少など、厳しい環境が続く、景気回復への過度の期待は持てない状況にあると思われま

す。流通業界におきましても、消費者の生活防衛意識はこれまで以上に高まり、企業の優勝劣敗が顕在化するるとともに、本格的な再編・淘汰が進むものと予測されます。かかる状況において当社では、広く従業員の参画により策定した当事業年度を初年度とする「第三次中期3カ年計画」の「12の課題」の改善への取組を、競争力の強化と生産性の向上が当社の体質に昇華すべく推進してまいります。

店舗展開として、既存店舗の改装を積極的に行う一方、首都圏・近畿圏のドミナントを更に強固なものにすべく、他業種との複合展開も視野に入れ競争力のあるより良質な出店を継続し、慎重かつ果敢に成長戦

略を進めてまいります。

営業競争力の強化として、店舗と本部が一体となりお客様に密着した、より魅力的な売り場作りを努める一方、生産性の向上を目指し、引き続き業務改革活動を推進してまいります。これら営業強化施策に加え、情報システムについては平成21年度上期の完成を目指して新基幹システムの入替を順次進めており、物流事業所、プロセスセンターに関しましても、平成21年度下期に近畿圏の常温総合物流事業所の立ち上げを皮切りに、より効率的、効果的運営に改善すべく今後数年をかけて再構築、増強してまいります。

また、「第三次中期3カ年計画」の最重要課題と位置づけております人事の改革につきましては、「働きがいのある会社」の実現に向け、「人材の確保・育成・評価・活用」の改善に全力を挙げて取組推進中ではありますが、首都圏に遅れをとっておりました近畿圏の教育センターについては当事業年度旧毛馬橋店跡にそれを開設し、改革の根幹となる評価制度については当事業年度いっぱいかけて検討を重ねた結果、成案を得、平成21年度よりの実施に向けその環境を整備中であります。

内部統制につきましては、組織・権限・職務分掌・意思決定システムなどを効果的・効率的運営の観点から定期的に点検を行う「内部統制システム統括委員会」とコンプライアンスを含めリスクを総合的に把握・管理する「総合リスク管理委員会」を中心に引き続き内部統制の充実に努めております。当事業年度において特筆すべき事項としましては、財務報告の適正性を担保する一環として社長直轄の内部統制統括室を設置し、内部統制の評価を毎年度遂行する体制を整備したことであります。

以上により、より筋肉質な企業体質を作り上げ、し烈な生存競争を勝ち抜いていく所存であります。

今後とも株主の皆様には変わらぬご支援、ご指導を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

平成21年 5月

## 新規出店

### 9店舗の新規出店

当期は、3月に今津駅前店、毛馬店、4月に三国橋店、西九条店、6月に調布仙川店、7月に江北駅前店、10月に寝屋川黒原店、11月に大町店、本年2月に天神橋店を新規出店いたしました。



寝屋川黒原店  
大阪府寝屋川市  
(平成20年10月 開店)

大町店 大阪市浪速区  
(平成20年11月 開店)



天神橋店 大阪市中央区  
(平成21年2月 開店)

## 既存店舗の改装

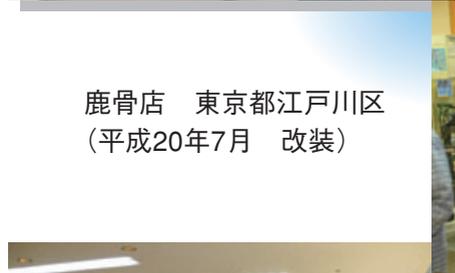
### 7店舗を改装

当期は、亀戸店、鹿骨店、泉尾店、靱店など7店舗の改装を積極的に実施いたしました。



亀戸店 東京都江東区  
(平成21年2月 改装)

鹿骨店 東京都江戸川区  
(平成20年7月 改装)



泉尾店 大阪市大正区  
(平成20年8月 改装)



靱店 大阪市西区  
(平成20年6月 改装)



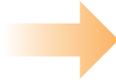
## スクラップ & ビルド

### 経営資産の入替え、有効活用を実施

今津駅前店、毛馬店の新規出店に伴い、隣接する旧今津店、旧毛馬橋店のスクラップ&ビルドを行い、旧毛馬橋店跡には教育充実の一環として「毛馬教育センター」を開設いたしました。



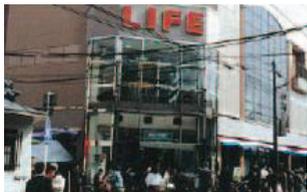
旧毛馬橋店



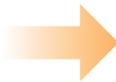
毛馬店開店（平成20年3月）



毛馬教育センター開設（平成20年6月）



旧今津店



今津駅前店開店（平成20年3月）

## 競争力の強化・生産性の向上

### 52週MDの取組

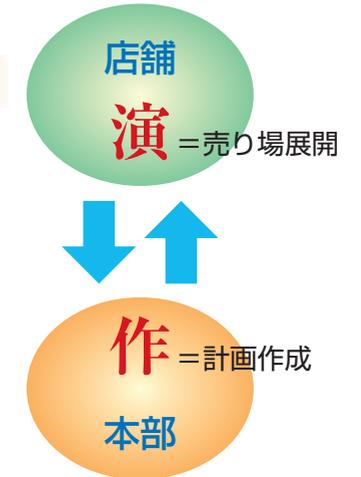
週間単位の販売計画を明確にした52週MDの取組を通じ、店舗と本部が一体となりお客様に密着した、より魅力的な売り場づくりに努めております。



畜産焼肉売り場展開例

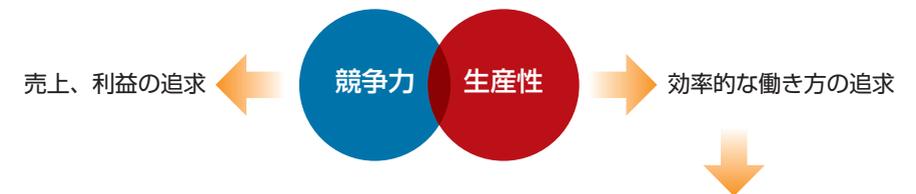


農産いちご売り場展開例



### 業務改革活動

競争力の強化と同時に効率的な働き方を追求しながら業績を上げ、従業員の処遇を改善し、『働きがいのある会社』づくりに向け活動を推進しております。



環境整備



基本動作



段取り



作業割当表の活用

## 決算の概要

貸借対照表 (平成21年2月28日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流動資産</b>	( 45,068)	<b>流動負債</b>	( 92,866)
現金及び預金	11,299	支払手形	4
売掛金	1,688	買掛金	44,978
有価証券	6,738	短期借入金	19,910
商品	15,956	1年内返済長期借入金	9,530
貯蔵品	41	未払金	7,976
前払費用	1,276	未払費用	2,069
繰延税金資産	2,037	未払法人税等	2,503
未収入金	5,982	未払消費税等	728
その他の流動資産	51	賞与引当金	1,848
貸倒引当金	△ 2	販売促進引当金	1,361
		その他の流動負債	1,954
<b>固定資産</b>	(120,515)	<b>固定負債</b>	( 31,607)
(有形固定資産)	( 73,616)	長期借入金	22,409
建物	38,791	再評価に係る繰延税金負債	2,453
構築物	2,145	退職給付引当金	3,751
機械装置	492	役員退職慰労引当金	325
車両運搬具	56	預り保証金	2,441
器具備品	7,861	その他の固定負債	225
土地	24,102		
建設仮勘定	167	<b>負債合計</b>	<b>124,473</b>
(無形固定資産)	( 2,724)	<b>純資産の部</b>	
借地権	895	<b>株主資本</b>	( 40,875)
ソフトウェア	1,648	資本金	( 10,004)
その他の無形固定資産	180	資本剰余金	( 12,003)
(投資その他の資産)	( 44,174)	資本準備金	2,501
投資有価証券	1,420	その他資本剰余金	9,502
関係会社株式	120	利益剰余金	( 22,208)
長期貸付金	3,702	その他利益剰余金	
長期前払費用	822	別途積立金	16,320
繰延税金資産	3,235	繰越利益剰余金	5,888
差入保証金	34,834	自己株式	(△ 3,340)
その他の投資その他の資産	164	評価・換算差額等	( 234)
貸倒引当金	△ 125	その他有価証券評価差額金	(△ 21)
		土地再評価差額金	( 255)
<b>資産合計</b>	<b>165,584</b>	<b>純資産合計</b>	<b>41,110</b>
		<b>負債及び純資産合計</b>	<b>165,584</b>

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書 (平成20年3月1日から平成21年2月28日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額	
売上高		451,155
売上原価		332,282
売上総利益		118,872
営業収入		11,812
営業総利益		130,685
販売費及び一般管理費		119,261
営業利益		11,424
営業外収益		
受取利息及び配当金	444	
雑収入	335	779
営業外費用		
支払利息	1,081	
雑損失	61	1,143
経常利益		11,061
特別利益		
投資有価証券売却益	2	2
特別損失		
減損損失	1,028	
店舗等閉鎖損	353	
固定資産除却損	71	
その他	5	1,458
税引前当期純利益		9,605
法人税、住民税及び事業税	4,386	
法人税等調整額	△ 231	4,155
当期純利益		5,450

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 決算の概要

### ■株主資本等変動計算書 (平成20年3月1日から平成21年2月28日まで) (単位:百万円)

	株 主 資 本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 別途積立金	繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
平成20年2月29日 残高	10,004	2,501	9,502	12,003	12,820	5,418	18,238
事業年度中の変動額							
別途積立金の積立					3,500	△ 3,500	—
剰余金の配当						△ 1,029	△ 1,029
当期純利益						5,450	5,450
自己株式の取得							
土地再評価差額金取崩額						△ 451	△ 451
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)							
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	3,500	469	3,969
平成21年2月28日 残高	10,004	2,501	9,502	12,003	16,320	5,888	22,208

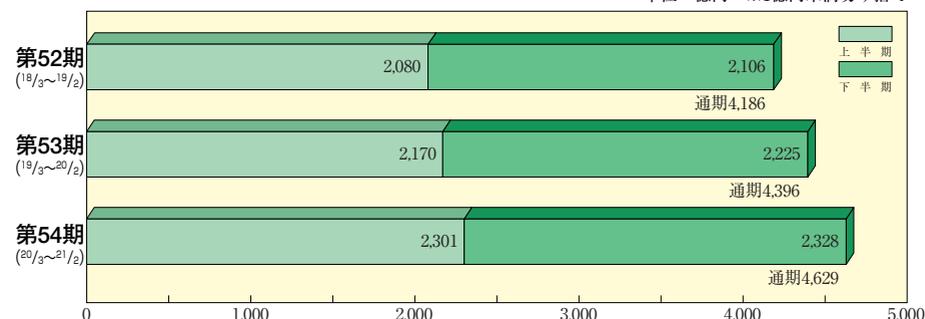
	株 主 資 本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等 合計	
平成20年2月29日 残高	△ 3,335	36,911	876	△ 195	681	37,593
事業年度中の変動額						
別途積立金の積立		—				—
剰余金の配当		△ 1,029				△ 1,029
当期純利益		5,450				5,450
自己株式の取得	△ 5	△ 5				△ 5
土地再評価差額金取崩額		△ 451				△ 451
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)		—	△ 897	451	△ 446	△ 446
事業年度中の変動額合計	△ 5	3,963	△ 897	451	△ 446	3,517
平成21年2月28日 残高	△ 3,340	40,875	△ 21	255	234	41,110

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 業績の推移

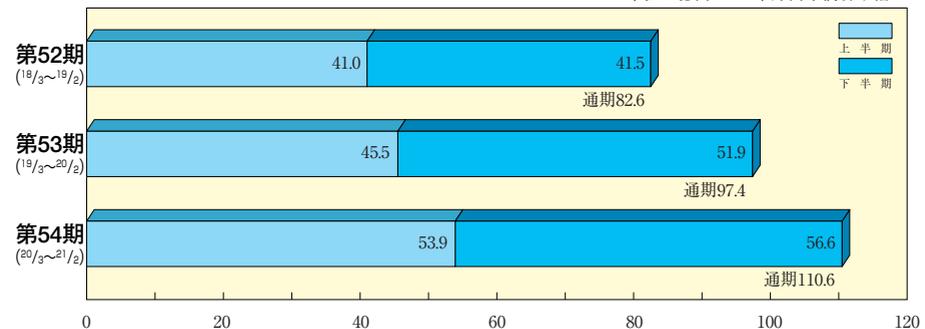
### ●営業収益の推移

単位:億円 ※1億円未満切り捨て



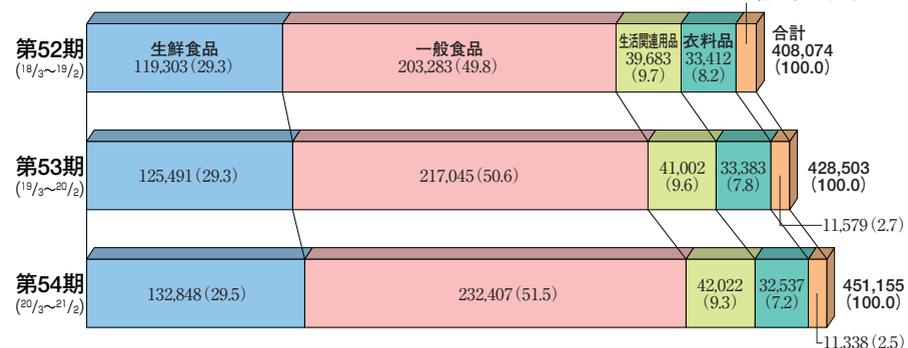
### ●経常利益の推移

単位:億円 ※1千万円未満切り捨て



### ●商品別売上高の推移

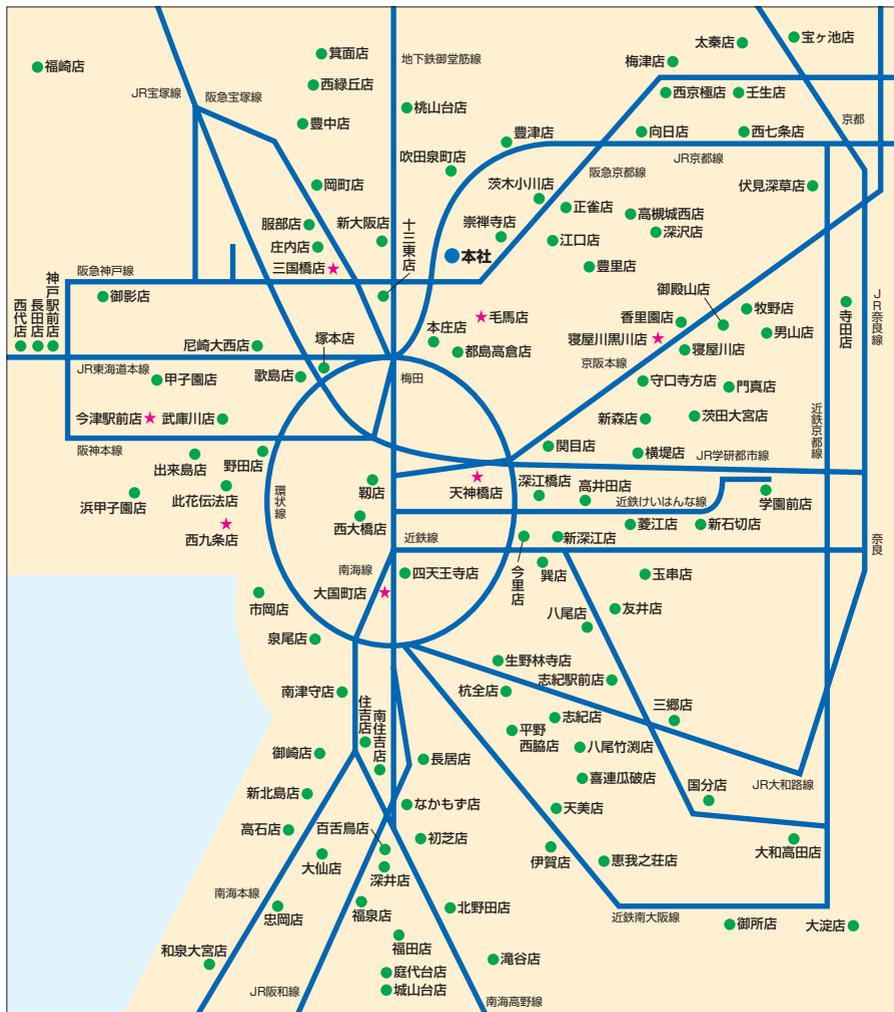
単位:百万円( )内は構成比率% ※百万円未満切り捨て



# 店舗一覧

## 近畿圏

(平成21年2月28日現在)



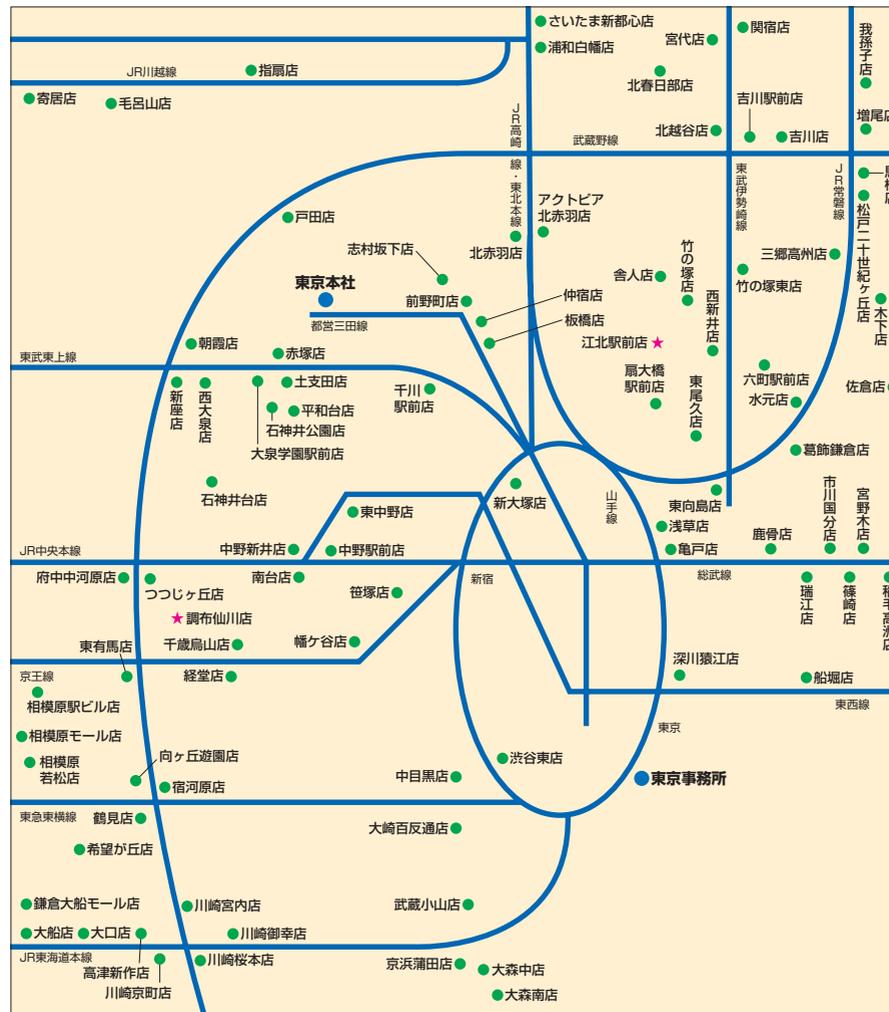
(注) ★印の店舗は、新規出店であります。

(注) 平成20年3月に今津店(兵庫県)、毛馬橋店(大阪市)、平成21年1月に西ノ京店(奈良県)を閉鎖いたしました。

大阪府87店舗 兵庫県10店舗 京都府10店舗 奈良県5店舗

## 首都圏

(平成21年2月28日現在)



(注) ★印の店舗は、新規出店であります。

東京都51店舗 埼玉県14店舗 千葉県10店舗 神奈川県16店舗

## 株式情報

### 株式の状況

発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式総数	53,450,800株
株主数	2,798名
<b>大株主</b>	
清信興産株式会社	10,764,000株
三菱商事株式会社	10,437,000株
財団法人ライフスポーツ振興財団	3,229,200株
住友信託銀行株式会社	2,264,000株
ライフ共栄会	2,160,212株
農林中央金庫	2,100,276株
株式会社三井住友銀行	1,780,000株
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,500,000株
株式会社みずほコーポレート銀行	1,435,000株
株式会社りそな銀行	1,035,000株
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,035,000株

(平成21年2月28日現在)

### 〈所有者別分布状況〉

所有者	株主数(名)	株式数(株)	構成比率(%)
金融機関	33	14,924,912	27.92
証券会社	24	32,840	0.06
その他の国内法人	443	32,869,316	61.49
外国法人等	44	340,741	0.64
個人・その他	2,253	3,302,318	6.18
自己株式	1	1,980,673	3.71
合計	2,798	53,450,800	100.00

### 〈地域別分布状況〉

( )内は構成比率%

●合計  
53,450,800株(100.00)  
2,798名

●外国  
332,341株(0.62)  
42名



## 役員一覧

(平成21年2月28日現在)

※取締役会長兼CEO	清水 信次	取締役	倉田 吉巳
※取締役社長兼COO	岩崎 高治	取締役	角 董雄
専務取締役	下吉 博孝	取締役	福田 雅則
常務取締役	丸田 国生	取締役	久保 光弘
常務取締役	小永 美昭	取締役	渥美 俊弘
常務取締役	高橋 典久	監査役(常勤)	西川 昇一
常務取締役	並木 利昭	監査役	浜平 純一
取締役相談役	大山 綱明	監査役	真木 光夫
取締役	染谷 敏夫	監査役	佐々木 啓佑

(注) ※は、代表取締役であります。

## 会社概要

(平成21年2月28日現在)

商号	株式会社ライフコーポレーション LIFE CORPORATION	店舗数	203店舗 近畿圏 112店舗
創業	明治43年		大阪府87店舗
設立	昭和31年10月24日		兵庫県10店舗
資本金	10,004,000,000円		京都府10店舗
従業員の状態	人数 5,064名 平均年齢 37.4才 平均勤続年数 11.9年		奈良県 5店舗
			首都圏 91店舗
			東京都51店舗
			埼玉県14店舗
			千葉県10店舗
			神奈川県16店舗
本店及び各本社			
本店	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目6番3号 ☎(03)3661-4001(代)	本社	〒533-8558 大阪市東淀川区東中島一丁目19番4号 ☎(06)6815-2630(代)
		東京本社	〒175-0082 東京都板橋区高島平六丁目2番5号 ☎(03)3979-7111(代)

## 単元未満株式の買取請求のご案内

単元未満株式の買取請求とは、1単元(100株)未満の当社株式を、株主様が当社に対して時価で売却することができる制度です。

1単元(100株)未満の株式は証券取引市場で売買していただくことができません。

単元未満株式の買取りに関する手続き

- 証券会社に口座を開設されている株主様  
口座を開設していただいているお取引先の証券会社にお問い合わせください。
- 証券会社に口座を開設されていない株主様  
証券会社の口座に記録をしていない単元未満株式は、当社が住友信託銀行株式会社に開設した特別口座に記録されておりますので、下記の照会先にお問い合わせください。

郵便物送付先 及びお問い合わせ先	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL0120-176-417
インターネットホームページURL	<a href="http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html">http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html</a>

## 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	5月
基準日	定時株主総会 2月末日 期末配当金 2月末日 中間配当金 8月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

### 【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人  
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒183-8701  
東京都府中市日鋼町1番10  
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-176-417  
(インターネットホーム  
ページURL) <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

公告方法 電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。  
ただし、電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告いたします。  
公告掲載アドレス  
<http://www.lifecorp.jp/>

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第1部  
大阪証券取引所 市場第1部

単元株式数 100株

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。